



滋賀県草津市立草津中学校

令和2年6月24日(水)

「いのちがやき 心豊かな生徒の育成」

～ひとを大切に ひとつを大切に～

6月15日現在 全校生徒数731人



◆◆ 学校を再開しました ◆◆



5月15日からの分散登校を経て、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底したうえで、6月1日から学校を再開しました。授業は、全員が前を向いての形態がほとんどです。そのような状況のなか、元気よく挙手をして発表する、



答えを黒板に書きに行くなどの姿が見られ、オンラインによる一人授業ではなく、「授業」への臨み方として頼もしく感じています。

マスクをしたまま小さな声での合唱、密を避けての体育の授業、人体距離を確保してタブレットを使っの美術の授業など、工夫をしています。

◆◆ お昼の放送 ◆◆

生徒会執行部、総務のみなさんがお昼の放送を提供しています。

感染防止のため、班のメンバーでおしゃべりしながら食べることもできず、ただ、前を向いて黙々とお弁当をいただいている状況です。そのようななか、少しでも楽しい昼食時間を！と生徒会が動き出しました。

◆6月19日(金)の放送より◆

「今週から始まったお昼の放送、皆さん楽しんでますか？」

「クイズ第1問です。お父さんのカエルとお母さんのカエルが子どもと一緒に遊んでいました。お父さんのカエルは『ケロ ケロ ケロ』と鳴きます。お母さんのカエルは『ケロ ケロ』と鳴きます。では、子どもは何と鳴いたでしょう。」

「黒 白 茶 黄色の犬がそれぞれいます。一番おとなしいのは何色の犬でしょう。」

このような感じで楽しませていただいています。また、はやりの曲を流して気分を盛り上げています。

今後も心理テストや先生クイズシリーズなどを取り入れながら、ますます楽しいお昼の放送の企画が期待できそうです。

私が中学生の頃は、荒井由実さんの「ひこうき雲」や「卒業写真」、また、山本コウタローとウィークエンドさんの「岬めぐり」やイルカさんの「なごり雪」などのフォークソングが流行っていました。未だに、口ずさむと中学生期の思い出がよみがえってきます。

「母羊」の答えは「ケロケロ」です。お父さんのカエルは「ケロケロケロ」と鳴きます。お母さんのカエルは「ケロケロ」と鳴きます。お父さんのカエルは「ケロケロケロ」と鳴きます。お母さんのカエルは「ケロケロ」と鳴きます。お父さんのカエルは「ケロケロケロ」と鳴きます。お母さんのカエルは「ケロケロ」と鳴きます。

◆◆ しっかり換気 ◆◆



新型コロナウイルス感染症対策として、草津市が予算を確保したため、サーキュレーターを41台購入しました。

普通教室にはサーキュレーターを各1台、特別教室には、サーキュレーターと扇風機を各1台設置し、教室内の空気を循環させて換気に努めています。



◇お知らせ◇

- ・今後、新型コロナウイルス感染症に関わり、新たな波が起こることが懸念されます。その際、学習課題の配布に係る宅配便代金については、学年教材・学習費から支出させていただくことがありますので、ご了承いただきますようお願いいたします。
- ・7月1日から部活動の完全下校時刻が18時になります。
- ・屋外での体育の授業や部活動時には、運動に適した帽子をかぶるよう指導をしています。



生徒が綴る

◆◆ ライフノート ◆◆

自筆でしたが、活字に変換しています。

5月8日(金)

今日で大津の痛ましい事故から一年。私にとってとても衝撃的な事故でした。本当はその場所に行って手をあわせたかったのですが、この時世ですし、一人で行くことに不安もあったので、家の中で手を合っていました。将来、自分も運転することになると思いますが、このような事故を二度とおこさぬよう気をひきしめて運転(将来の話ですが)したいと思います。

5月15日(金)

～臨時休業36日目～
奇数のメンバーだけだけれど、久々に会えてよかった。早く、全員で集まればいいなあ。しばらくこの状態が続けられど、がんばろう!

5月18日(月)

～あれから39日目～
2回目の登校日! なんか、楽しいね。マジで早くみんなに会いたいな! 我慢の時!

5月19日(火)

久しぶりの感覚の学校。〇〇先生もおっしゃっていたけれど、学校って勉強するためだけじゃなくて、リズムを正したり、社会生活を知ったり、いろんな意味があるんだと感じました!

6月17日(水)

今日の社会は一段とおもしろかった。教科書に載っていない背景を知ることができるのはいいですね。☺️👏

新型コロナウイルス感染症対策 ガイドラインより(参考:文部科学省)

◆◆ 新しい生活様式を踏まえた学校生活 ◆◆

新型コロナウイルス感染症は、一般的には飛沫感染、接触感染で感染します。

発熱等の風邪の症状がある場合には、生徒も教職員も自宅で休養することを徹底します。

【手洗い】

- 休み時間ごとに石けんでの手洗いを行う
(エタノール消毒薬は不要)

【マスクの着用】

- 飛沫やくしゃみ等によるしぶきを飛ばさないため、生徒および教職員はマスクをする。教職員は指導に応じて、マスクとフェイスシールドを使い分ける。
- 咳エチケットの指導を徹底し、マスクを着用していない場面では、ティッシュ、ハンカチ、袖で口や鼻を覆うなど、しぶきを飛ばさないようにする。

○各自が必要な持ち物

清潔なハンカチ・ティッシュ・マスク
マスクを置いたり持ち運んだりするための布又はビニール袋

【徒歩や自転車での通学时】

- 炎天下等では熱中症の危険性があることから、マスクの着用は必ずしも必要とはしない。友達との距離を十分確保しながら通学したり、向かい合った状態で話しながら歩いたりしないように指導する。マスクを着用していない場合には、咳エチケットが大切であることも併せて指導する。
- 徒歩や自転車の通学であっても、信号の押しボタン等触る可能性があるため、学校到着時には手洗いをする。

ウイルスを外から持ち込まないことが重要であり、各家庭のご協力をよろしくお願いいたします。



何もせずに咳やくしゃみをする

咳やくしゃみを手で押さえる